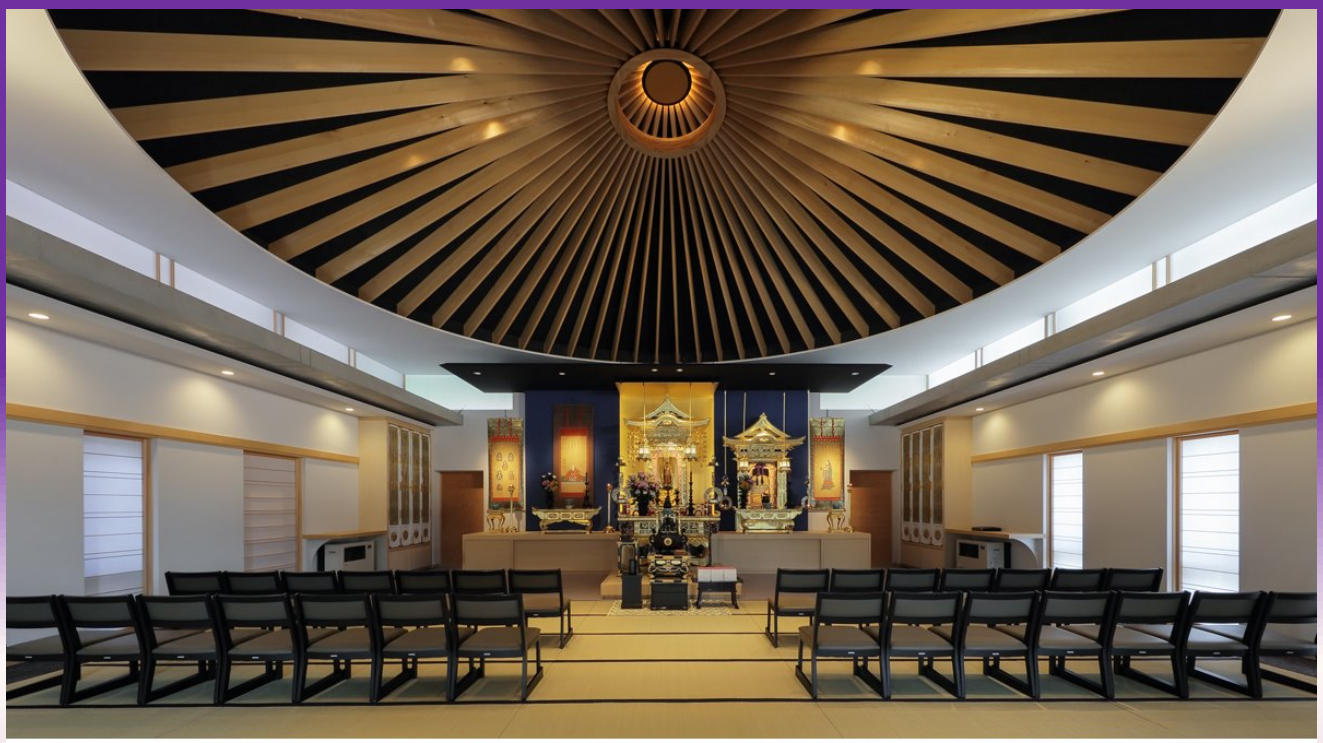
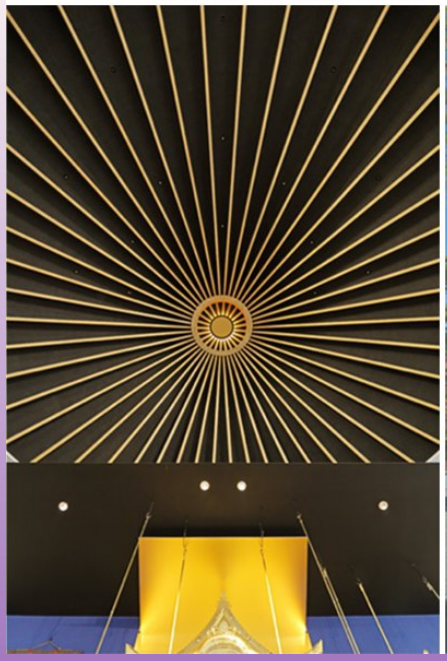
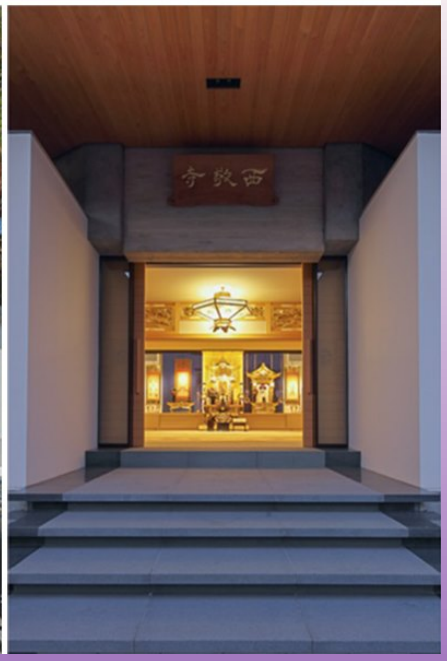








浄土真宗
本願寺派

田野山 西敬寺

阿弥陀如来の光に照らされて

本堂におけるご葬儀・ご法事のご提案

西敬寺納骨壇「48 願壇」のご紹介

阿弥陀如来の光に照らされて

本堂におけるご葬儀・ご法事のご提案

西敬寺納骨壇「四十八願壇」のご紹介

目　　次

住職ご挨拶　2頁

西敬寺境内ご紹介　3頁

長野市（北信地方）で行われている従来のご葬儀について　5頁

西敬寺がご提案するご葬儀について　6頁

従来のご葬儀と西敬寺がご提案するご葬儀の比較　7頁

長野市の斎場事情　8頁

西敬寺を会場としたご法事のご案内　9頁

よくあるご質問Q&A　15頁

西敬寺納骨壇のご紹介　17頁

住 職 ご 挨 拶

平成 30（2018）年　念願でありました新本堂が竣工致しました。
令和元（2019）年 10 月 20 日には、開基 684 年・寺号公称 557 年・寺基移転 319 年記念を掲げつつ新本堂落慶奉告法要を厳修しました。

浄土真宗の宗祖親鸞聖人が、

「聞思して

遅慮することなかれ」

とのお言葉を遺されています。

「聞思」とは人生のよりどころを明らかにする確かな言葉を聞くことを通して自ら問いを持ち、自らが考えることの大切さを示すものです。

どれほど大切な言葉を聞いたとしても、ただ聞くだけに終わってしまうならば、それは私が生きることにとって、それほど意味を持たないものとなってしまいます。聞いたことを自分に引き当ててよく吟味し、自らの問題として考えることによって、はじめて一つの言葉が私にとってかけがえのない言葉となり、生きる原動力となっていきます。

私たちの周りには多くの情報や言葉があふれています。しかし、それに振り回されて、本当に確かなものが何かわからなくなってしまうこともしばしばです。

そんな中で誰もがとまどい、生きる方向を見失い身動きが取れなくなっていってしまう、そのことを親鸞聖人は「遅慮」という言葉で表現されています。

皆様と共に、自らが生きるよりどころを明らかにする確かな言葉をお念仏響く、西敬寺新本堂にて「聞思」して参りたいと思います。

この冊子によって皆様とのご縁が繋がり広がることを念じております。

令和２（2020）年　２月１日



第 22 世　住職（代表役員）

木賣　慈教（きうり　じきょう）

法名　釋　慈　教（しゃくじきょう）

昭和 48（1973）年長野市に生まれる。
長野県立長野高等学校卒業後、龍谷大学文学部真宗学科入学、在学中に浄土真宗本願寺派僧侶として得度、住職資格となる教師取得。
平成 8（1996）年 9 月 30 日住職拝命。翌年、4 月 26 日住職継職奉告法要厳修。
門信徒の皆様のご理解ご支援を得て、平成 9（1997）年から平成 14（2002）年まで龍谷大学大学院・本願寺派宗学院にて宗学を修める。
現在、住職の重責と合わせて本願寺派布教使ながのボランティア・市民活動支援ネットワーク理事（http://nagano-shien.net/）の立場から各種法座・講演会に出講致しています。

西敬寺境内ご紹介



本堂外観（南側正面より）

ご遺体のご搬入・ご出棺は本堂正面よりお迎え・お送り致します。
搬送車・マイクロバス等が横付けできるように動線を確保してありますので、雨の際にもご安心してご利用頂けます。

本堂外観（夜間）

ご葬儀だけではなく、通夜法要でのご利用が増えております。
ご弔問にお見えになるご遺族様・ご親族様の皆様は勿論、一般の弔問客の方々を明るく温かくお迎えさせて頂きます。





本堂前室（小ホール）

ご葬儀の際の受付・待合にご利用頂きます。また、各種お打ち合わせ等にご利用頂けます。



その他の施設

・男性・女性用トイレ
・多目的トイレ（お着替え・オムツの交換にもご利用下さい。）
・託児ルーム（お布団・ベビーベッド有）
・ミニキッチン



本堂内観

天井高は 7 メートル以上となり、柱のない広々とした礼拝空間です。

阿弥陀如来の後光を模した特徴的な意匠の天井は、「まるで、お浄土へ吸い込まれるようだ。」等と、多くの方々の感嘆のお声を頂いており、故人を偲び、仏徳讃嘆するに相応しい、荘厳さがすでに整えられています。

＊堂内は全て椅子席（葬儀用レイアウト時：最大 100 席　コンサート等：150）となっており、車椅子でのご利用も可能です。

＊冷暖房完備ですので、季節を問わず快適に、ご利用頂けます。



大広間（ご親族様控室・ご会食会場）

各法要前の控室として、通夜振る舞い、各種法要後の御斎（会食）会場としてご利用頂けます。

＊テーブル・椅子席にて最大 60 名様のご利用が可能となっております。



小広間

主に出勤僧侶の方々の控室として、ご利用頂きます。

駐車場（本堂東側）

本堂に隣接して 15 台分のご遺族様・ご親族様専用の駐車スペースがございます。

＊ご弔問客の皆様には、臨時駐車場として、長命寺様駐車場（約 50 台駐車可能・徒歩 1 分弱）にご案内させて頂きますので、ご焼香の方々が多く予想される場合もご安心です。



長野市（北信地方）で行われている従来のご葬儀の一般的な流れ

ご葬儀の流れは、仏教各宗派の規範に準じて行われますが、同時に地域性（歴史的習慣や物理的状況）が大きく影響を与えて来ました。

No.	流　れ	内　容	課題・問題点
1	ご連絡	ご自宅や病院から葬儀会社に、ご遺体の搬送依頼。 ＊同時にお寺へのご連絡し、寺院訪問と臨終勤行の時間の確認・決定。	予期せぬ死別に際して、葬儀会社のサーポートが、不可欠になっていますが、混乱の中で、葬儀会社主導にて、慌ただしく見積もり等が行われ、後日トラブルの要因となっています。 現状を鑑みるに、ご本人はもとより、ご家族にて、ご生前に信頼出来る葬儀会社との事前見積もり、お打ち合せが必要になっています。
2	お迎え （ご遺体安置）	ご指定の場所に葬儀会社スタッフがお迎えに参上、ご指定の場所へ搬送し、ご安置した上で臨終勤行の準備。	
3	お打ち合わせ	ご葬儀の場所・日程・形式など喪主様中心に葬儀会社担当者と打ち合わせ。 ＊同時に寺院と電話連絡により、臨終勤行からの時間の下打ち合せ。	
4	喪主（ご遺族代表） 寺院訪問 正式依頼	伝統的に「告げ人（つげびと）」と言われ、ご葬儀の一連の流れや、ご法名授与に関してのご相談等を寺院にて承ります。	喪主様が高齢であられたり、ご遠方に居住されていたり、ご自宅～ホール～お寺まで等のご移動に困難が生じています。
5	臨終勤行 （枕経）	ご自宅・ホール等、ご指定の場所に僧侶が参上し勤めます。	ご自宅の間取りや駐車場の問題等にて、ホールでのお勤めが増えています。
6	通夜勤行	一般的にご葬儀の前日 18:00 以降に法要と振る舞い合わせて行われます。	
7	納棺・出棺勤行 お花入れ・お見送り	ご自宅・ホール等、ご指定の場所に僧侶が参上し勤めます。	長野市（北信地方）では、歴史的に、ご葬儀後の御斎が大事にされて来ましたので、ご葬儀の前に火葬する（骨葬）が主流です。その為、本来、火葬場に僧侶が随伴し、火屋勤行・収骨勤行を致しますが、省略されている現状です。
9	火葬・収骨	火葬場でのご滞在時間は約２時間	
10	葬場勤行 （初七日法要含む）	ご自宅・ホール等、ご指定の場所に僧侶が参上し勤めます。	
11	御　斎	故人を偲びつつ、ご葬儀においてご苦労頂いた、僧侶・ご親戚・ご近所の方々へのお礼の意味合いで、お酒を伴ったご会食。	
12	お寺参り （お礼参り）	一般的にご葬儀の翌日に、喪主様を中心にご遺族・ご親族の代表の方々が、お寺を訪問し、本堂にて勤行致します。 （お布施をあらためて、丁重にお届けし、次世代に所属のお寺を伝え、重ねて仏法に触れるという意味合いがあります。）	火葬場の予約が、葬儀件数の増加に伴い先送りになっています。その為、お亡くなりになられてから、ご葬儀まで日数が空いてしまい、ご遺族のご負担が大きく、お寺参りも省略されることが増えています。

西敬寺がご提案するご葬儀の流れ

従来の課題・問題点を踏まえ、尚且つ、ご葬儀本来の規範を尊重しつつご提案致します。尚、こちらは推奨プランであり、**臨終勤行～通夜勤行はご自宅で行いたい等、柔軟に対応致します。**

No.	流　れ	従来ご葬儀の課題・問題点を検討し変更した内容
1	ご連絡	ご自宅や病院から当院推薦業社に、ご遺体の搬送依頼。依頼された業社担当者と住職が、西敬寺への受け入れ時間・ご遺族とのお打ち合せ時間を確認。
2	お迎え （ご遺体安置） ＊納棺	ご指定の場所に葬儀会社スタッフがお迎えし、西敬寺へ搬送・ご安置した上で臨終勤行の準備。 ＊ご遺体の保護の為、この時点でご納棺を行わせて頂きます。 ＊納棺状態で、ご葬儀まで最大一週間ご安置可能です。
3	臨終勤行 （枕経）	西敬寺本堂にて勤行。引き続き、ご葬儀の日程・形式など喪主様・住職中心に葬儀会社担当者と打ち合わせ。 ＊実施会場でのお打ち合せですので、ご移動の負担も無くスムーズです。
4	お打ち合わせ	
5	通夜勤行	一般的にご葬儀の前日 18：00 以降に法要と振る舞い合わせて行われます。 ＊通夜法要に関しましては、準備・法要・振る舞い（ご会食）を最長 4 時間とご理解下さい。（基本的にご宿泊はご遠慮下さい。） 例）法要開始 18：00 の場合、ご準備 17：00～通夜振る舞い終了 21：00 まで。
6	葬場勤行	葬儀開始 1 時間前より、ご参列者（開式からお花入れまでご一緒下さる方）に控室を解放致します。準備の関係上、それ以前のご入室はご遠慮下さい。 ご弔問者（ご焼香のみ）の受付は基本的に開式 30 分前になります。同時に参列者の方には本堂にご案内致します。（開始～お見送りまで約 1 時間 15 分） ＊駐車場の状況を勘案し、最大 15 分前倒しでの開式がございます。
7	出棺勤行	
8	お花入れ お見送り	
9	火屋勤行	僧侶が随伴致します。火葬場の告別室にて勤行致します。 火葬中（約 1 時間）に控室にて故人をお偲びしながら御斎（ご会食頂きます。） 収骨勤行も葬儀規範に照らし僧侶が勤行致します。 ＊火葬場（大峰斎場の場合）控室は、椅子席で 36 名、更に小上がり（畳席）を含めれば最大 48 名までご利用出来ます。お料理は、箱膳形式となりますが、業社の方が配膳・給仕・後片付けをして下さいます。
10	御斎（火葬）	
11	収骨勤行	
12	お寺参り （初七日法要）	従来の流れですと、翌日となりますが、ご収骨後マイクロバス等で、一旦お寺にお戻りになられることも勘案し、引き続いてのお参りをご提案します

【お願い】西敬寺でのご葬儀に際しては、サーポート頂く業社を推薦させて頂いております。

浄土真宗の葬儀規範を理解し、設営の関係上西敬寺境内施設の使用法を熟知され、尚且つ設営・運営費用を明瞭にし、誠実にご対応下さる業社を僭越ながらご紹介しております。

西敬寺推薦業者（令和２年２月現在）万が一に備えて事前にご相談されることをお薦めします。

一般社団法人　日本寺葬協会

お寺でおみおくり様　電話 0120-016-598

信州玉姫殿グループ

信州さがみ典礼様　電話 0120-27-4449

従来のご葬儀と西敬寺がご提案する新しいご葬儀の流れの中で、大きく異なるのが、**ご葬儀当日**の流れです。ご参考に具体的な時間配分を表にまとめました。

従来のご葬儀当日

時間	流　れ	住職の考察
7:00	参列者集合	①基本的に通夜法要、翌日の早朝の為、ご遺族にかかる肉体的ご負担が大きいと感じます。特に参列者にご高齢者の方が多く、幼いお子様がいらっしゃる場合は大変です。 ②ご遠方の方がご遺体とご対面になるには、実質前日の通夜法要に間に合うよう、お越しにならねばなりません。 ③本来行われるべき、火屋勤行・収骨勤行が僧侶不在の為、省略されてしまいます。 ④火葬と会場着後は、参列者の方々にとって実質待ち時間となってしまい、軽食等の準備が必要となります。 ⑤優位点としては、広く快適な場所でゆったりと御斎をお過ごし頂けます。
7:15	納棺	
7:30	出棺勤行	
8:00	お花入れ	
8:15	ご出棺	
8:45	火葬場着 (告別式)	
9:00	火　葬	
10:15	収　骨	
10:45	会場へ移動	
11:15	会場着	
12:00	葬場勤行 初七日法要	
13:15	御　斎	
15:15	終　了	
所要時間 8 時間 15 分		

西敬寺がご提案するご葬儀当日

時間	流　れ	住職の考察
9:00	参列者集合	①余裕を持ってご参集頂けます。通夜法要に間に合わなかったご遠方からお越しの方も、ごゆっくりとご対面頂けます。 ②お花入れのお時間がゆったりと荘厳な本堂内で行えることが、多くのご参列者の感動を呼んでいます。 ③葬儀規範に則り、火屋勤行・収骨勤行が行えます。今まで行った方々から「火葬場までご住職がお越し下さり、とても心強く安心しました。」とのお言葉を頂いております。 ④従来、待ち時間となっていた火葬の時間に御斎が出来る為、ご負担が軽減されます。 （住職も同席し、ご希望に応じて御斎の司会進行を務めさせて頂きます。）
9:30	本堂入堂	
10:00	葬場勤行	
10:35	出棺勤行	
10:50	お花入れ	
11:15	ご出棺	
11:45	火葬場着 火屋勤行	
12:00	火　葬 控室にて御斎	
13:15	収骨勤行	
13:30	西敬寺へ移動	
14:00	西敬寺着 お寺参り 初七日法要	
14:30	終　了	
所要時間 5 時間 30 分		

【まとめの考察】

長野の地域性が大きく影響しているのが従来のご葬儀となります。**実は、西敬寺がご提案するご葬儀当日の流れは、全国的には主流であり、浄土真宗本願寺派の葬儀規範に則った本流と言えます。**

長年培った習慣から脱却することは容易ではありませんが、長野地域にも大きな時代のうねりが来ています。すなわち「少子高齢化」・「核家族化」・「地縁・血縁の希薄化」により、変化せざる得なくなっています。しかし、その変化は画一的では無く、故人・ご遺族それぞれに変化の速度が異なっています。長野は、まさにその過渡期にあると考えられます。

西敬寺では、それぞれのご事情に寄り添い、ご葬儀に後悔を残さず、仏と成られし大切な方との新たなる前向きな歩みのお手伝いに努めます。

＊上記どちらかの流れを選択する具体的な基準として、火葬場に同行される方と御斎に着かれる方が、ほぼ一致され、小学生以下の子どもさんを除き 36 名様以内の場合は、西敬寺がご提案するご葬儀当日の流れをお勧めしております。

【ご参考　1】西敬寺近郊の斎場（火葬場）事情



大峰斎場（西敬寺から車で約 25 分）



松代斎場（西敬寺から車で約 30 分）

両斎場共に、近年リニューアルされ、清潔で快適な施設となっています。長野市民であれば、火葬一連（告別室利用→火葬時の控室利用→収骨室利用）の施設利用料は、参加人数を問わず一律 1 万 5 千円（＊火葬される方が 12 歳未満は 8 千円）です。

	従来のご葬儀		西敬寺のご提案	
火葬場	集合	終了	集合	終了
① 9:00	7:00	15:15	葬儀当日は不可	
② 9:30	7:30	15:45	葬儀当日は不可	
③11:30	9:30	17:45	8:30	14:00
④12:00	10:00	18:15	9:00	14:30
⑤13:00	11:00	19:15	10:00	15:30
⑥14:00	12:00	20:15	11:00	16:30
⑦14:30	12:30	20:45	11:30	17:00

両斎場ともに火葬予約時間は左の表のように決められており、同時に 2 基ずつ運用されています。実は、ご葬儀当日の流れは、火葬場の予約時間によって左右されます。

従来のご葬儀の流れですと、ご集合から御斎終了まで約 8 時間となりますが、西敬寺でご提案する流れですと、従来、翌日に行われていた「お寺参り」を含めても約 5 時間半となり 2 時間半短縮となります。

しかし、短縮された時間の殆どは、儀式間の待ち時間ですので、本来の儀式を省略することなく、むしろ丁重に行うことが出来ます。

【ご参考 2 】火葬場控室にての御斎（ご会食）に関して

新本堂で行われた 15 名様のご葬儀中(令和 2 年 1 月現在)、4 件の御斎が西敬寺の大広間で、11 件が大峰斎場控室にて行われました。従来の御斎は、僧侶を主賓に、お手伝い下さったご近所（隣組）・会社関係者をご招待して行われてきました。すなわちご苦労頂いた方々へのお礼の意味合いが強く込められていました。しかし、現在の御斎のご様子を拝見すると、ほぼご遺族・ご親族だけとなり、火葬場に同行される方々とほぼ同じとなりました。（具体的には 10 名～25 名様くらいです。）今後、この傾向は益々大きくなっていくと思われます。

【ご参考 3 】西敬寺大広間での御斎（ご会食）に関して

西敬寺で従来の流れでご葬儀をする場合、御斎を併設の大広間（最大テーブル椅子席にて６０名）にて行うことが可能です。

お料理は、ご予算・人数に応じて業社がお手配し、スタッフが配膳・給仕致しますので、ホールと遜色ありません。また、右の表のように、低価格にてお飲物のご準備もありますので、ご安心下さいませ。

尚、ご葬儀に限らず、通夜振る舞い・四十九日法要・各年回忌での御斎のご利用も可能ですので合わせてご検討下さいませ。

＊ご葬儀以外のご法要利用は西敬寺門信徒の方に限らせて頂きます。

お飲物料金表（税込）	
ビール中瓶	300 円
ノンアルコールビール	200 円
冷酒（300ml）	450 円
熱燗（1 合半）	300 円
烏龍茶（500ml）	100 円
ジュース類(小瓶)	100 円

西 敬 寺 を 会 場 と し た ご 法 事 の ご 案 内

ご葬儀だけではなく、各種ご法事も西敬寺を会場として承っております。今後、ご法事をご予定されている皆様にはご参考にして頂き、お電話（026-243-5570）にて事前にご相談頂き、正式なお申し込みに際しましては同封の「お申し込みシート」（A４両面）をご利用下さいませ。

西敬寺でのご法要の一般的な当日の流れ（タイムスケジュール）

開始時間	次　第	内　容	役割分担
:	**準備担当者集合・準備** （１５分）	受付開始１５分程前に集合し、会場の席の設営・受付・お引き物の確認・お茶接待の作業等を確認。	受付係（１～２名） 誘導係（１～２名） ＊車でお越しのお客様が多い場合は門前にて車の誘導をお願い致します。
:	**受　付　開　始** **お茶の接待** （１５～３０分）	受付係がご来客より御仏前・お香典をお預かりし、お席にご案内。 法要開始までお席にて接待係がお茶とお菓子のご接待。	接待係（１～３名）
:	**法　要** （約５０分） 1，開式の辞 2，ご作法の確認 3，お勤め ＊施主様より順番にご焼香 4，法話	お席は近親者より前方にお座り頂きます。 ＊ご自宅の場合は「回し焼香」お寺の場合はお一人ずつ、お香炉にお進み頂きご焼香して頂きます。	進行は住職が行います。 冒頭に施主様より西敬寺へのお布施をお預かりしご本尊にお供えします。
:	**移　動** （　　分）	＊ご納骨がある場合は往復の移動時間と墓地でのお勤めの時間（約２０分）を勘案して頂きます。	誘導係（１～３名）
:	**お斎（９０分～１２０分）** 1，開始式の辞 2，施主挨拶 3，住職挨拶・お斎の発声 4，ご歓談 5，北信流（お盃） 6，閉式の辞	全員がお席にお着きになられましたら進行役（亭主役）より「開始式の辞」をお願いします。終了時間は１２０分間を目安に施主様とご相談しながらご対応下さい。	進行係（１名） ＊西敬寺でのお斎の場合参加人数に応じて業者の方がお給仕下さいます。

法要開始時間は一般的に午前の部 11:00（受付開始 10:30）～14:00/午後の部 15:00(受付開始 14:30)～18:00 となっておりますが、御斎を省略した形など臨機応変に対応致しております。

お 持 ち 物

❒ご遺骨（四十九日法要の場合）

❒白木のご位牌（四十九日法要の場合）

❒お墓用の蝋燭・線香（四十九日法要の場合）

＊お墓参りの際、参拝者の方々にお線香を一本ずつお供え頂きますので、参加者に応じてご用意下さい。（蝋燭は基本的に二本で宜しいかと思います。）

❒埋葬許可証（四十九日法要の場合）

❒お布施



【ご参考】

意外に思われるかもしれませんが、お寺へのお布施は、ご葬儀をはじめどのような場合でも左記のよう「赤い蝶々結びの袋」に表書きを「お布施」としご用意頂くのが習わしです。

また、他家のご法要にお招き頂いた場合、浄土真宗では、「黒い結びきりの袋にて「御霊前」という書き方をせず「御仏前」もしくは「御香典」とする習わしがありますのでご参考にして下さい。

❒過去帳





【ご参考】

浄土真宗では、左記のような漆塗りの位牌を用いません。「過去帳」と言う日めくり形式の帳面を毎日開き「月命日」を忘れぬように心掛けます。お持ちでない場合は住職にご相談下さい。お持ちの場合は４９日に際して白木の位牌から過去帳にご法名を転載しますので、必ずご持参下さいませ。

❒ご遺影

❒お茶菓子等

＊受付を終了されたお客様には法要開始までお庫裡の控室にてお休み頂きます。その際ご接待用のお菓子やお漬物を事前にご準備頂きたく存じます。尚、お湯・急須・お茶葉・お茶碗・茶托・銘々皿・菓子皿等は事前に人数分を会場にご用意致しております。

❒お花（本堂内陣にお飾りするもの）

5,000 円～（税別）にてご手配させて頂きます。ご理解の程宜しくお願い致します。

500 円～（税別）にてお墓参り用のお花もご一緒にご注文頂けます。

❒お供え（本堂内陣にお飾りするもの）

＊ご任意で承っております。お持ち込み頂けばご本堂にお供えさせて頂きます。

事 前 の ご 準 備（西敬寺にてお斎の場合）

①会場設営に関して

参加者全員（住職含む）の法要１週間前までにはお席表（「お申し込みシート」裏面を）ご利用頂きご提出下さい。当日までにお席札を準備させて頂きます。

＊４０名様まではゆったりとしたレイアウトにてお寛ぎ頂けます。４０名様を超える場合は特にご相談下さいませ。

②仕出し料理に関して

以下をご参考にして下さい。

１，お弁当コース →お弁当形式（折り箱にご飯物込み）　１，５００円～３，０００円（税別）



１，５００円（税別）



２，０００円（税別）

このコースは、配膳・片付けは業者が行いますが、ご会食中にスタッフが付きません。セルフサービスにて椀物の準備、お酒のお燗をつけて頂くことになりますのでご了承下さいませ。

２，特製箱膳コース→３，５００円～４，５００円（税別）



３，５００円（税別）



４，５００円（税別）

こちらのコースは配膳・片付けの他、参加人数に応じてご会食中スタッフが付きます。お料理は写真の様な箱膳がメインとなり、ご予算に応じて茶碗蒸・デザートが順番に運ばれます。

３、懐石コース→５，０００円～１０，０００（税別）



５，０００円（税別）



７，５００円（税別）

こちらのコースは配膳・片付けの他、参加人数に応じてご会食中スタッフが付きます。お料理は先付けからデザートまで順番に運ばれます。（懐石風）

上記の写真はホテル国際２１の仕出し料理を参考にしておりますが、現在、ホテル国際２１・さがみ典礼・万佳亭のいずれかからご選択頂いております。

尚、小学生以下のお子様向きのお料理は１，５００円（税別）より承っております。

＊お料理のご精算は当日にご請求書をお渡し致しますので、一週間以内に銀行振込にてお願い致します。

③お飲み物に関して

基本的に西敬寺にて常備してありますお飲み物をご利用頂きます。下記以外のお飲み物に関しましてはご自由にお持ち込み下さい。

・ビール中瓶	300 円	・ノンアルコールビール小瓶	200 円
・烏龍茶（500 ペットボトル）	100 円	・オレンジジュース小瓶	100 円
・冷酒小瓶	450 円	・熱燗（１合半）	300 円

＊上記のお値段は税込みとなります。

＊お飲み物に関しましては、上記のお値段に照らしあわせて、当日ご利用分をお花代と併せてご精算頂ますようにお願い致します。

④お引き物（記念品）に関して

事前に業者にご発注の場合は、業者の方に配達のご予定を西敬寺にご連絡頂くようお伝え下さい。（前日もしくは当日の法要開始前にお預かり致します。）

＊お引き物でお悩みの際は専門業者をご紹介致しますので、お気軽にご相談下さいませ。

⑤当日の配役に関して

1，受付　　1～2名

玄関に受付をご用意しますので、お香典のお受け取り等をお願い致します。

2，お茶接待　1～3名

受付を終えられた方からお座敷にてお休み頂きます。その際お茶のご接待をお手伝い下さい。また、お斎の際、お飲み物をお出しするのにお家の方の補助がありますとスムーズになります。ご協力をお願い致します。（基本的に業者の方が行いますが、補助的にお手伝い頂けると有難いです。）

3，誘導係　　1～3名

車でのご移動がある場合の誘導。また、西敬寺で開催の場合はじめて訪れる方の為に門前での駐車場へのご案内、会場への誘導をして頂けるとスムーズです。

4，お斎の亭主役（進行）1名

＊施主様が兼任されても構いませんが、次代に引き継ぐことをお考え頂き、若手の方にお願いしてみては如何でしょうか？　ご不明な点やご不安は住職に気軽に相談するようお伝え下さい。また、ご経験のあるご長老に教えを請うことも大切なことです。（教えを請われるのは嬉しいものです。世代間の交流にもなります！　）

西敬寺では人生のお慶びの節目を
ご縁とした法要も承っております

初参式	七五三記念参拝	成人記念参拝
仏前結婚式	銀婚式記念参拝	金婚式記念参拝

本堂でのご参拝の後、カメラマンをご紹介しての記念撮影、大広間においてのご祝膳の御手配なども致しております。いずれもお気軽に住職までお問い合わせ下さいませ。



「ご法要お申込シート」（見本）

①施主様・ご希望法要内容

ふりがな	
施主名	
法要名	例）俗名　田中　太郎　法名　釋正信　一周忌
お電話	

②法要開催日時　　年　　月　　日　（　　）　開始時間

③法要参加予定者　　大人　　名　　子ども（小学生以下）　　名

④お斎（お食事会）の　　有　・　無　←いずれかに〇印をお付け下さい。

⑤仕出し料理希望の有無　　有　・　無　←いずれかに〇印をお付け下さい。

有の場合　希望手配業者名

ご予算（大人　　名　×　　円 税別）

（子ども　　名　×　　円 税別）

＊恐れ入りますが大人に住職もお含み下さいませ。

⑥お花のお申込み

＊西敬寺本堂でのご法要の場合の左写真の生花（税込 5,000 円）を事前にご準備致します。ご理解の程宜しくお願い致します。

また、墓地用のお花も一束 500 円にてご準備可能です。

ご精算は、当日承ります。尚、終了後は以下からご選択下さい。

１、ご自宅にお持ち帰り（鉢ごとお持ち帰り頂けます）

２、お寺にご寄贈

お申し込み　（ご尊前用 5,000 円　×　　基）

（お墓用　　500 円　×　　束）



⑦開催場所

該当される番号を〇印で囲んで下さい。

法要会場	ご移動手段（時　間）	お斎会場
１、ご自宅　２、西敬寺 ３、その他（　　）	１、自家用車　２、タクシー ３、バス手配希望	１、ご自宅　２、西敬寺 ３、その他（　　）

＊国際２１のお料理をご注文頂きますと貸切バスの無料送迎（ご自宅～西敬寺往復）サービスがご利用頂けます。

FAX 送信用として A４両面（同封の別紙）にてご用意しております。ご利用下さいませ。

よくあるご質問をＱ＆Ａ形式でまとめました

重ねてご不明点がございましたら是非、お電話もしくはメールにてお気軽にお問い合わせ下さい。

Ｑ １　誰でも、西敬寺でご葬儀（以下、寺院葬）を行えますか？

Ａ　以下の条件を満たして頂ければ、西敬寺所属の門信徒（檀家）以外でもご対応致します。

①西敬寺住職に浄土真宗の葬儀規範に則ったご葬儀を希望されること。

②西敬寺が推薦する葬儀会社に、設営・運営を委任されること。

③西敬寺へお布施とは別に護持協力金（本堂・付帯施設使用料）として 25 万円以上をお納め下さること。→　以後、同一世帯の方のご葬儀に際して護持協力金は不要となります。

護持協力金 25 万円は、西敬寺門信徒の方々に本堂改築事業にあたり平均 25 万円のご懇志をご奉納頂いていることに準拠します。

【ご参考】既存の葬儀ホールをご使用になられた場合、会場費・祭壇費（最近、会員は祭壇無料とされていますが祭壇に設置する花壇費がある為、現実的に無料とは言い難いようです。）が、葬儀のみで式場使用料 100,000 円～　生花祭壇 200,000 円～（一般財団法人日本消費者協会データより）とされており、これだけでも 250,000 円を上ってしまいます・・・

→ご葬儀費用のお見積もりは複雑になっていますが、西敬寺推薦の業社にて設営・運営費をお見積もり頂き、上記の護持協力金を合算した上で、他業社のお見積もりと比較されますことをお勧めします。

＊たいへん恐縮ですが、西敬寺の門信徒の方々で、本堂改築にあたり 25 万円未満のご懇志の世帯におかれましては、初めてご利用になられる際に限り、護持協力金をお願いします。（例：すでに 10 万円のご懇志をお納め頂いている場合、15 万円をお願い致します。）

④6 月～9 月・11 月～4 月ご利用の場合、冷暖房費として、ご利用 1 日毎に 3,000 円のご協力をお願い致します。（ご遺体のお預かりのみの場合は除きます。）

＊皆様に快適にお過ごし頂く為、最新の空調設備を維持管理しております。近年、燃料費が高騰していることもあり、何卒、ご理解下さいませ。

【ご参考】ご葬儀後の仏事相談やご法要（初命日・四十九法要・新盆法要・年回忌等）をご希望の場合も、誠実に対応させて頂きます。→ 門信徒としてご入門頂き、関係性を継続するかは、ご事情によりご選択可能です。

Ｑ ２　Ｑ１に関連して、次のように具体的なご質問を頂きました。

「私は、西敬寺さんの門信徒ではありませんが、同じ浄土真宗の〇〇寺の門信徒です。西敬寺さんに自宅が近いことから、もし叶うならば、ご本堂をお借りして、〇〇寺のご住職にお越し頂いて、ご葬儀をお勤め頂きたいのですが、如何でしょうか？　」

Ａ 実は、西敬寺の役員会において、上記のご要望があるのではないかと想定し、Ｑ１の②③④の条件と合わせて、以下の⑤⑥条件を満たして頂ければ、ご利用を承ることにしました。

⑤所属寺が浄土真宗系（本願寺派・大谷派等）であること。

⑥所属寺のご住職と事前相談しご了承を頂いていること。

Q 3　門信徒（檀家）ってどういう意味ですか？

A　西敬寺の「門信徒」（檀家）の定義は、江戸時代以降先祖代々西敬寺とご縁を結んで下さっている方々を意味し、旧本堂（宝暦 13 年建立）・庫裡（昭和 57 年竣工）の際にご協力頂いた末裔の方々、更には新本堂改築に際して、ご協力を仰いだ方々となります。

何よりも、西敬寺を拠り所とし、仏事全般をお任せして下さり、お布施を納め護持発展にご尽力下さっている方々となります。

基本的に単位は世帯数となり、現在 435 世帯の皆様とご縁を結んでおります。尚、西敬寺では、年会費（年間護持費）はお預かりしておりません。

Q 4　今後のことを考えて西敬寺さんの門信徒（檀家）になりたいのですが？

A　決まった所属寺（菩提寺）をお持ちで無く、今後のご葬儀や、それ以降の仏事に不安を感じたり、長野へと転居されてきて、もともとの所属寺と疎遠となりご縁が途切れてしまい、ご両親等の年回忌法要を依頼が出来ないなどお悩みの方が多いようです。

前述しておりますが、すでに西敬寺門信徒の方々には、本堂改築事業にあたり平均 25 万円のご懇志をご奉納頂いておりますことから新たに門信徒として、ご入門頂く方には、

護持協力金として、25 万円を前納頂ければ幸いです。

＊ご事情に応じてご分割でも承ります（例：5 万円を 5 年間分割でご奉納）

【尚、ご入門（＝門信徒になられること）特典として】

・西敬寺寺報聞思の郵送（年 4 回）
・各種法要・法座へのご案内通知の郵送。
・同一世帯の方（世帯後継者のご家族含む）のご葬儀・ご法事での、本堂ご利用の場合、護持協力金（本堂・付帯施設使用料）不要。

Q 5　お墓終いをして、西敬寺さんの門信徒になりたいのですが？

A　最近、たいへん増えているご相談です・・・。

代々、お寺にあるお墓を継承されてきた関係性は大事にして頂きたいのですが、近年「家」単位のお墓の継承が難しくなっています。

歴史的に（江戸時代以降）お寺は「宗旨人別帳」（今でいう戸籍のようなもの）を管理し、幕藩体制を支えてきました。「信教の自由」によって純粋に選んだのではなく、お上（権力者）の都合にて配属された要素も大きいのです。日本国憲法２０条にて　「信教の自由」が保障されていますが、70 年以上たった今でも過去に縛られている現実があります。

では、具体的にどのような手続きをすれば良いかと言うと、行政そしてお墓を管理する寺院（宗教法人）との改葬許可等の手続きが必要になります。

寺院境内のお墓の区画は「永代借地権」と言われ、改葬の前提条件として、ご遺骨の改葬先を確定し、墓石（基礎を含む）を撤去し更地にし管理者である宗教法人に返却しなければなりません。→改装手続きは、行政書士等、専門家に委託することをお勧めします。

次の頁にて、改葬先として西敬寺がご提案する個別納骨壇・合同納骨壇をご紹介します。

西敬寺納骨壇（四十八願壇）



納骨壇（拡大写真）
巻障子を開けた状態



個別納骨壇（48区画）



納骨壇（拡大写真）
巻障子を閉めた状態

墓地を求めても相続する身内がいない、現在「墓終い」を考えているなど、暮らしや家族の生活スタイルが様々に変化する中、習慣や伝統に対する考え方が多様化しています。

新しいニーズに対応し、納骨壇をご縁に多くの方々がお寺に親しみ、み教えを拠り所として頂きたいと願い、西敬寺新本堂内陣両脇に個別納骨壇（名称：四十八願壇）が新設されました。また、御本尊　阿弥陀如来様の真下に合同納骨壇も合わせて新設されました。

合同納骨壇





内部は美しい御影石仕上げとなっています

使用権・使用料（年間管理費不要）

① 合同区画にお預かり	② 個別区画保管12年まで （その後合同区画にお預かり）	③ 個別区画保管22年まで （その後合同区画にお預かり）
５万円以上	２５万円以上	５０万円以上
個人で生前申し込み可能	原則１２年間（契約更新可能）	原則２２年間（契約更新可能）
継承者が不要。	継承者が必要となります。	継承者が必要となります。

合同納骨壇のご紹介・ご利用規程

1、使用権・使用料に関して

左頁表の使用料をお願い致します。尚、本堂改築のご懇志に応じて減額致します。

例）すでに 5 万円ご奉納頂いている場合は　②は 20 万円　　③は 45 万円となります。

＊ご家族（同一世帯・世帯後継者）のご遺骨を追加でお預かりする場合、上記の②③の期間内であれば「冥加金」は不要です。（但し、個別の専用お骨箱でお預かりする場合は一区画 2 体までとなります。 3 体以上の収骨方法に関してはご相談を致しますのでご了承ください。

2、個別区画の保管（使用）年限に関して

22 年、12 年はお亡くなりになられて、49 日法要を目安にお預かりさせて頂く場合の 13 回忌、23 回忌の期間を想定しております。上記の期間よりご延長をご希望の場合はそれぞれの年回忌の際にご契約更新に関して継承者の方からご相談を承ります。

3、合同区画のお預かりに関して

合同区画にお預かりする際は、大峰斎場にて「粉骨」を行い専用のお骨袋に収納し、お預かりします。（他のお骨と混ざることはありません。）尚、その際に関わる諸費用は「使用料」より充当させて頂きますので、追加の費用は発生いたしません。

＊合同区画にお預かりした場合、原則として、お取り出しして、お返しすることは出来ません。

＊合同区画にお預かりした方のご法名を、右写真の日めくり式の西敬寺過去帳にご記載致します。



西敬寺過去帳

4、ご参拝に関して

年末年始　12 月 30 日～1 月 3 日　7:00～17:00
お盆期間　 8 月 13 日～16 日　　7:00～19:00
上記期間を毎年自由参拝時間として解放致します。

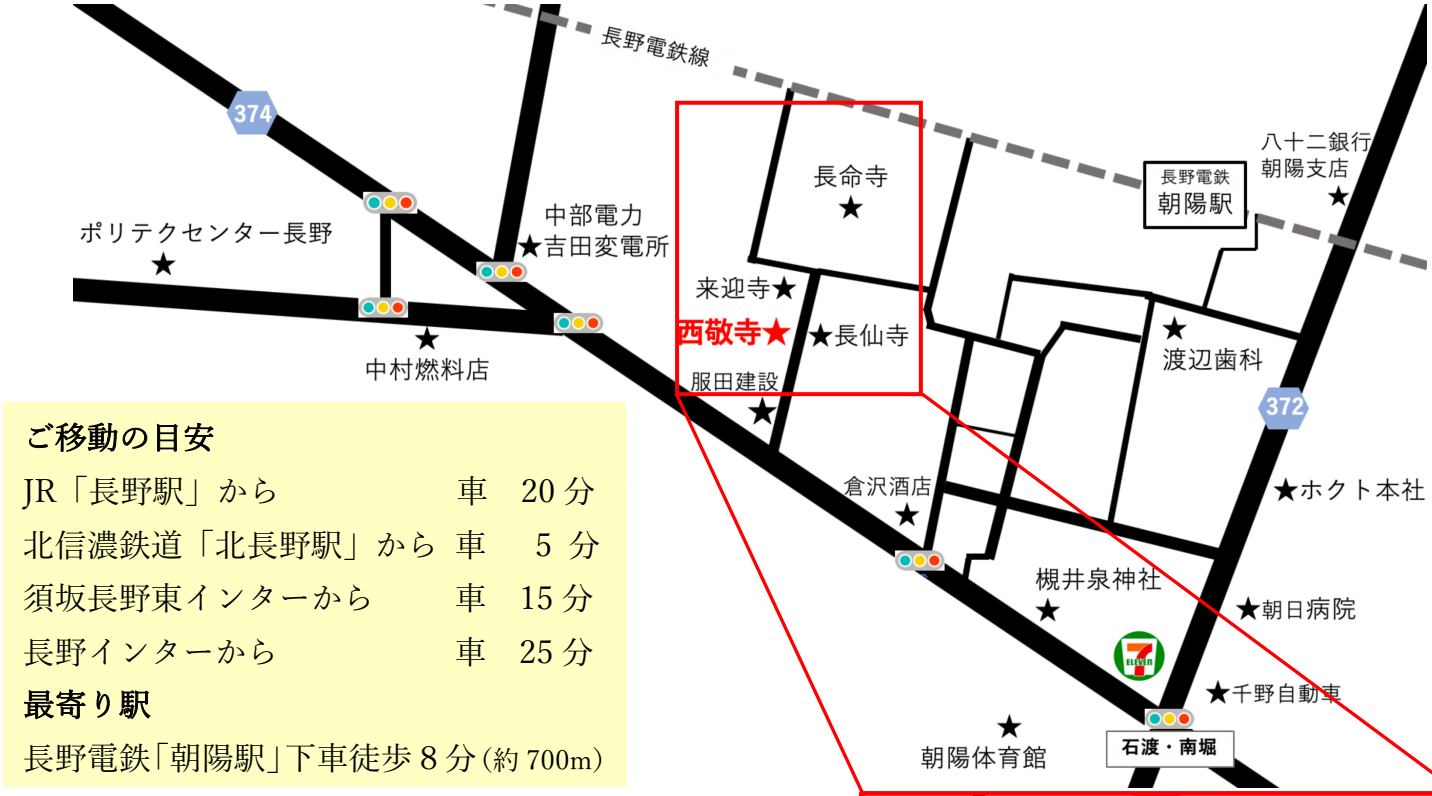
＊上記以外のご参拝ご希望の場合は、お気軽にお問い合わせ下さいませ。

＊ご希望により、本堂にて月命日・祥月命日の勤行を行います。恐れ入りますが 1 ヶ月前までにお時間やご参加者数をお電話にてご連絡下さいませ。

5、お申し込みに関して

随時受付を行なっております。（事前予約制：お電話にてご予約下さい。）特に毎月第 2 日曜日の公開講座終了後の 15:00～17:00 に個別相談を行なっておりますのでご利用下さい。ご都合が宜しければ、13:30～15:00 の公開講座（参加費無料）にもご参加下さい。

西敬寺へのアクセス（駐車場・臨時駐車場のご案内）



ご移動の目安

JR「長野駅」から	車	20 分
北信濃鉄道「北長野駅」から	車	5 分
須坂長野東インターから	車	15 分
長野インターから	車	25 分

最寄り駅

長野電鉄「朝陽駅」下車徒歩 8 分（約 700m）

西敬寺駐車場・臨時駐車場のご案内

右の拡大図のように新本堂東側（　色の部分）に 10 台分のスペースがございます。ご高齢者やお身体がご不自由な方には、玄関に近い（　色の部分）に 2 台分の駐車スペースがございますので、ご利用下さい。

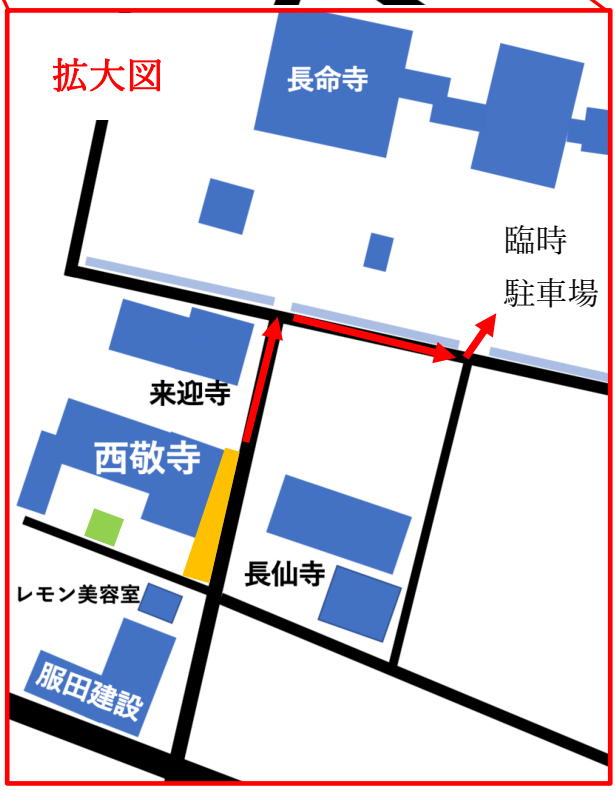
また、ご葬儀・公開講座・定例法要の際は、受付開始時間 15 分前より誘導員が→のように長命寺様の臨時駐車場へとご案内致しますので、ご協力の程宜しくお願いします。

【ご参考】

お帰りの際のタクシー配車

桜観光タクシー　予約 ☎026-244-1717

＊営業所が近いので、約 5 分で配車されます。





西敬寺本堂東側駐車場

お問い合わせ

西敬寺（さいきょうじ）

長野市南堀３３６

☎ 026-243-5570

田野山西敬寺　検索

https://www.tanozan-saikyoji.jp